

胃癌（進行・再発） 1st Line

S-1+CDDP療法

1

コース目

患者ID: @PATIENTID

患者氏名: @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_D	HEIGHT01_D	#VALUE!

投与スケジュール: 1クール: 28~35日間

使用薬剤: テガフルギマシロチラシルK: 20mg/T, 25mg/T

シスプラチン; (CDDP): シスプラチン注 (50mg/100mL/V, 10mg/20mL/V)

使用基準: class A

指示1: 尿量測定 毎日

指示2: 体重測定 毎日起床時

指示3: 利尿剤投与指示 以下条件でフロセミド 1A iv

Day8 開始から21時(約10時間)の尿量 ≤ 800mL

Day9 治療開始より24時間までの尿量 ≤ 2000mL

Day10~終了翌日 治療継続中における24時間の尿量 ≤ 1500mL

化学療法開始直前と比べて2kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意: Day12以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
テガフルギマシロチラシルK (S-1)	80 mg/m ²	#VALUE!		1~21
シスプラチン(CDDP)	60 mg/m ²	#VALUE!		8

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1~21: 7月25日(水) ~ 8月14日(火)

内服薬 **内服** テガフルギマシロチラシルK **0mg** 2 × (21) 朝・夕食後

Day8: 8月1日(水)

0時00分 ① 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

1時15分 **内服** アプレピタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始1時間前頃

2時00分 ② 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg

15分で点滴静注

2時15分 ③ 生理食塩液 700mL + シスプラチン(CDDP) **0mg**

2時間で点滴静注

0.0mL

4時15分 ④ 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

6時15分 ⑤ ソリタT3号 500mL × 3

6時間(2時間 × 3) で点滴静注

Day9~10: 8月2日(木) ~ 8月3日(金)

起床後 **内服** アプレピタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後

2時15分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg

15分で点滴静注

2時30分 ② ソリタT3号 500mL × 3

6時間(2時間 × 3) で点滴静注

REFERENCE

Wasaburo Koizumi, Hiroyuki Narahara, Takuo Hara, et al: Lancet Oncol 9: 215-221, 2008

S-1 plus cisplatin versus S-1 alone first-line treatment of advanced gastric cancer (SPIRITS trial): a phase III trial

第9回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年8月6日 更新日: 2016年7月14日